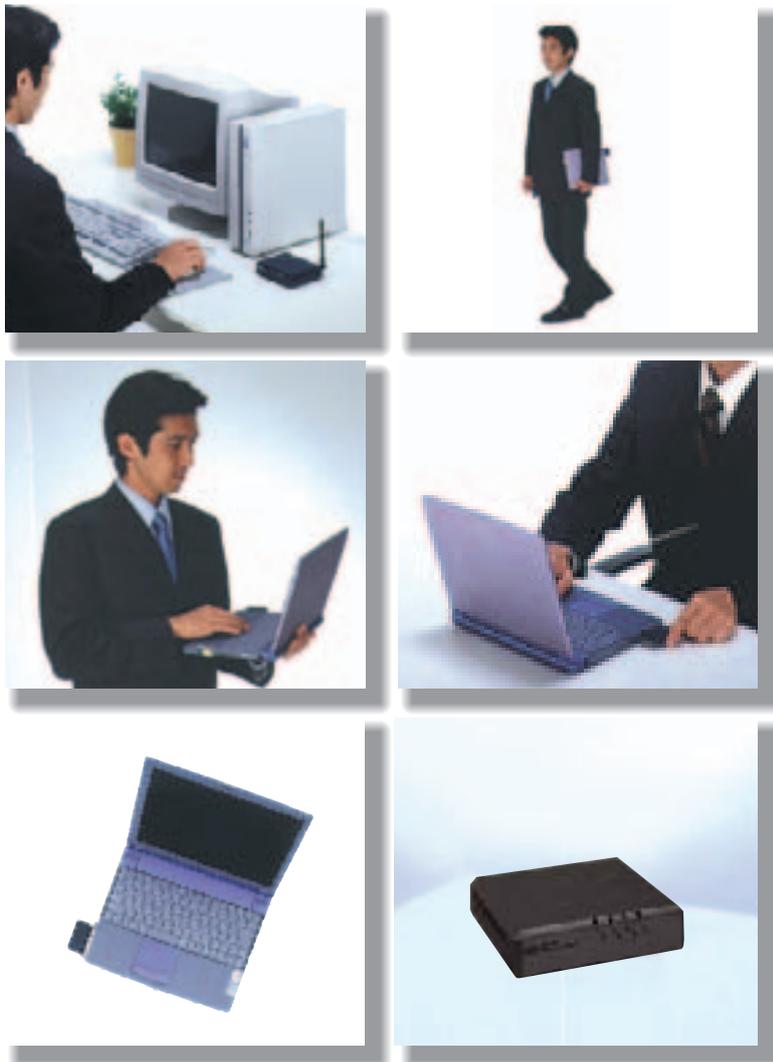


JRC



JRL-600series

High Data Rate Wireless LAN



ネットワークを変える、

ビジネスが加速する。

高速無線LAN。



JRC 日本無線

周 波 数 帯	2.4GHz帯ISMバンド 2400～2483.5MHz(ARIB STD-T66) 2471～2497MHz(RCR STD-33)
無 線 通 信 規 格	IEEE802.11bに準拠
通 信 方 式	直接スペクトラム拡散方式(DS-SS)
無 線 伝 送 速 度	1Mbps(BPSK)2Mbps(QPSK)5.5Mbps、11Mbps(CCK) 固定および自動切替
送 信 出 力	10mW / MHz以下
サ ー ビ ス エ リ ア	屋内:～30m(11Mbps時) 周辺条件およびアンテナ条件によって異なります。 屋外:最大10km(11Mbps時)
有 線 接 続 I F	10BASE-T(IEEE802.3準拠)、100BASE-TX(IEEE802.3u)
外 形 寸 法	JRL-610AP,600SX : 121(W)×29(H)×100.5(D)mm JRL-600PC : 54(W)×12(H)×121(D)mm
質 量	JRL-600PC:約50g JRL-610AP,JRL-600SX:約200g
動 作 環 境	屋内使用、温度: -10～50、湿度:20～80%RH
電 源	AC100V±10%、50 / 60Hz、ACアダプタ使用 14VA以下
消 費 電 流	0.5A(DC+5V時)

安心のセキュリティ機能

通信方式には軍事通信用に開発された直接スペクトラム拡散方式を採用。また、ESS-ID、WEP、MACアドレスフィルタリングなど高いセキュリティを実現。

ESS-ID(Extended Service Set ID)

同一のID番号を設定したアクセスポイントとしか通信できないため、不正アクセスを防ぐことができます。

WEP(Wired Equivalent Privacy)

IEEE802.11で規定されるWEPアルゴリズム(128ビット)により暗号化し、秘匿性を高めます。

MACアドレスフィルタリング

あらかじめアクセスを許可する無線LANのMACアドレスを登録することで、他の無線LANからのアクセスを拒否することができます。

JRL-600シリーズオプションアンテナ

NZA-611(屋内卓上ホイップ型)



指 向 性 : 無指向性
利 得 : 2.14dBi以下
コネクタ : SMA型

NZA-620(屋内卓上平面型)



指 向 性 : 垂直偏波(垂直面約75°)
(水平面約60°)
利 得 : 3.5dBi
コネクタ : SMA型

NZA-630(屋内天井パッチ型)



指 向 性 : 右円偏波(垂直面約60°)
(水平面約60°)
利 得 : 9dBi
コネクタ : N型

NZA-640(屋外パッチ型・・・中距離用)



指 向 性 : 垂直偏波(垂直面約60°)
(水平面約65°)
利 得 : 9dBi
コネクタ : N型

OEM等、貴システムへの無線ユニット組込み承ります。
外觀・仕様などは予告なく変更することがあります。
豊富なオプションにより、大規模な屋外システムの構築が可能です。
屋外システム専用カタログをご参照下さい。
EthernetはXEROX社の登録商標です。
Windows、WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国及び
その他の国における商標、または登録商標です。

アンテナ(利得)によって使用できるケーブルに制限があります。詳しくはお問い合わせ下さい。
アンテナケーブルオプション : 7ZCWN0001 6m 設定用シリアルケーブル : 7ZCWN0004 3.5m
: 7ZCWN0002 9m : 7ZCWN0005 3.5m
: 7ZCWN0003 1.2m : 7ZCWN0006 15m
: 7ZCWN0005 15m



**安全に関する
ご注意**

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。



日本無線株式会社

JRCホームページ <http://www.jrc.co.jp/>

JRL-600series

High Data Rate Wireless LAN

SOHOから、広域ネットワークまで、 ビジネスのあらゆるシーンで活躍する、 JRCの無線LAN「JRL-600シリーズ」。

JRL-600シリーズは、世界標準であるIEEE802.11bに準拠した無線通信方式により、伝送速度最大11Mbpsという有線LANの10BASE-Tに匹敵する高速データ通信を実現しました。既存の有線LAN環境を生かしながら無線LANに拡張することができるため、自由かつ効率的なLAN環境を構築することができます。またオプションアンテナを接続することにより、通信を広範囲にカバーし、ビル間通信や遠距離通信のほか、企業における大規模な組織の拡大、再編成などにも迅速に対応できるネットワークを提供します。さらに信頼性の高いセキュリティ機能を搭載し、不正なアクセスや盗聴等を未然に防ぐことができるのでビジネスユースとして安心して運用できます。JRL-600シリーズは小規模な家庭内LANから大規模な企業間LANまで、お客様の描く様々なLAN構想を実現します。

JRL-600series LINE UP



JRL-610AP アクセスポイント型（最大128台まで接続可能）

SNMPに対応し、無線ネットワークをリモート管理。
アクセスポイントを自動的に切り替えるローミング管理機能を実装。
外部アンテナコネクタを実装し、多彩なオプションアンテナに接続可能。
有線ポート(100BASE-TX/10BASE-T)を実装し、既存の有線LANに接続可能。
JRL-600SXに比べて、バッファメモリ量が多いので、MPEG画像転送などのアプリケーションに最適。



JRL-600SX ステーション型（最大128台まで接続可能）

SNMPに対応し、無線ネットワークをリモート管理。
デスクトップPCなどのEthernet IFに接続して使用。(ドライバソフト不要)。
有線ポート(10BASE-T)を実装し、既存の有線LANに接続可能。
外部アンテナコネクタを実装し、既存の有線LANに接続可能。
2つのアンテナを接続でき、ダイバシティ動作が可能。
JRL-600AP相当の機能を実装。



JRL-600PC PCカード型

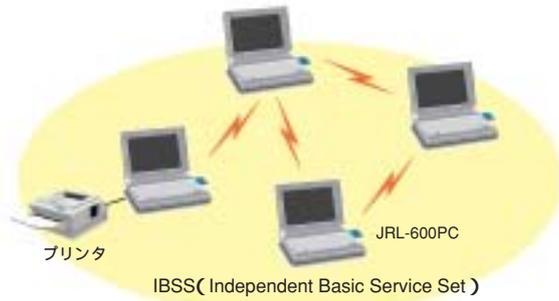
PCカードスロットに実装するノートPC用無線LAN。
JRL-600PCを装着したノートパソコン同士で自由にデータ交換が行えます(Ad-Hocシステム)。
対応OS:Windows 95(OSR2)/Windows 98®/Windows Me®
Windows 2000®/Windows NT®(Windows XP 対応予定)

システム構成

1 Ad-Hocシステム

ノートパソコン間で自由にデータ交換

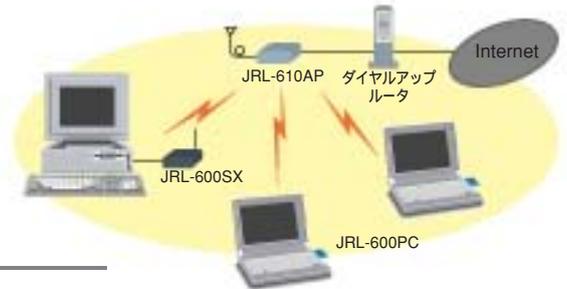
無線LANカードだけでネットワークを構築、ノートパソコンだけのデータ交換に最適。
会議室や展示会など、臨時的LAN構築にも素早く対応。



2 HOME・SOHO向け小規模システム

ケーブルのない快適なオフィス空間

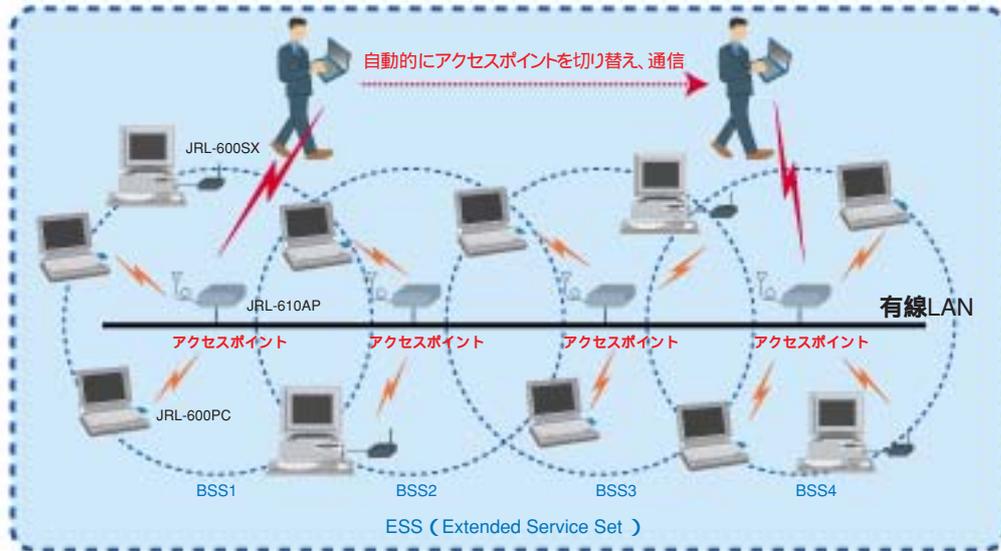
複数の無線LAN接続したパソコンがアクセスポイントを経由してインターネットへアクセス。
内装を傷つけるような配線工事が不要なため、賃貸マンションのオフィスに最適。
ケーブルレスだから店舗・受付などの美観を損ないません。また頻りにレイアウトを変更する店舗に最適。



3 中～大規模無線LANシステム

広いフロアでも移動しながらネットワークを利用

アクセスポイントを複数設置して通信エリアを面的に拡大。
ローミング管理機能により無線LAN接続したパソコンは通信エリア内を移動しながらネットワーク通信が可能。
倉庫など大きな空間に設置すれば、商品数や在庫の管理など移動しながらの作業ができるのでリアルタイムでのデータ交換が可能。



4 Point to Point LAN間接続システム

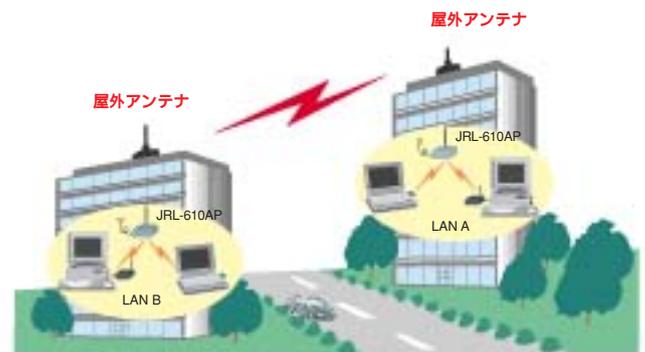
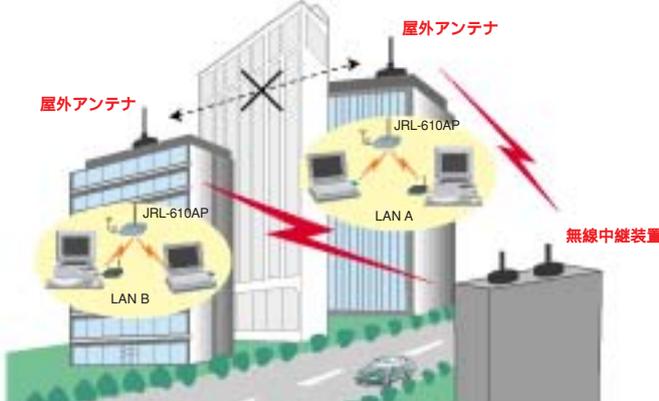
ビル間通信が大幅なコストダウンで可能

オプションアンテナを接続することで中～長距離の無線LANシステムを構築。
(数百m～5km*程度)
公道を挟んだ建物間など、低コストでLANシステムを構築。

5 遠距離通信-中継システム

障害物により隔てられたビル間通信を実現

遠距離または、見通しが確保できない場合、中継装置を設置。
ビル間ネットワークの構築に大規模な配線工事が不要なため、大幅なコストダウンが可能。



*屋外モデル、指向性アンテナ使用時